

周南市福川

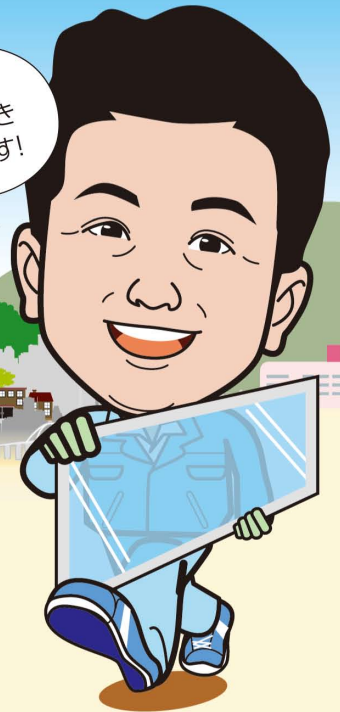
田邑ガラス店

ちいさなまちのちいさなガラス屋

ガラス
つうしん

月刊 我楽素通信

地域の皆様
いつもご愛顧頂き
有難うございます!



ガラス・サッシに関する豆知識

今月のテーマは、結露を知る ④

「結露を知る」最終回の今月は、結露を防ぐ方法についてお話致します。
その方法は大きく分けてこの二つです。

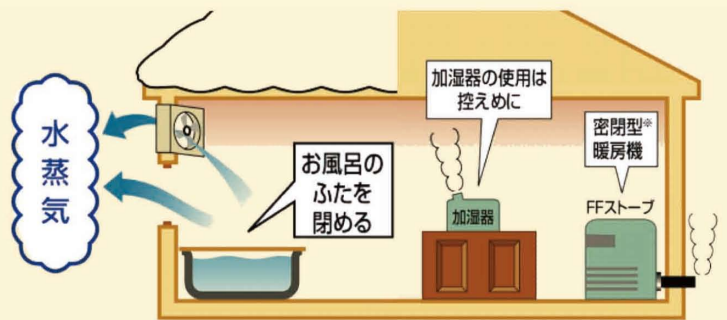
その1 水蒸気の発生そのものを減らす。

室内で発生する水蒸気に無関心だった生活から、発生を抑える生活へ。
暮らし方や住まい方を少し工夫することも、結露抑止には必要です。

その2 十分な換気をする。

水蒸気量をゼロにするのは不可能です。そこで、室内で発生した余分な水蒸気は、
換気扇を回したり窓を開けたりしてこまめに外に排出するようにしましょう。

- ですので、気を付けて頂くことは 例えば、
- ・洗濯物を室内になるべく干さない。
 - ・植物のある部屋はこまめに換気する。
 - ・加湿器の使用は程々に。
 - ・暖房は水蒸気の発生しないエアコンや、電気ストーブを使う。
 - ・お風呂のフタを閉めて、水蒸気を外へ逃がす。
- などになります。



※密閉型暖房機：燃焼ガスを室内に放出させない暖房機のことです。

しかしながら、そこに人の生活がある限り、水蒸気の発生をゼロにしたり、発生した水蒸気をすべて排出することも不可能です。ですので、最終的には、窓をはじめとして、住まい全体の断熱化が必要になってくるというわけです。最近の住宅が結露しにくいのは、断熱性能の向上がひとつの大きな要因です。

これまでシリーズで、結露についてお話させて頂きましたが、その元になる水蒸気、すなわち湿度は人間の生活においては必要です。ただ、結露が家にとって良くないことも、結露が原因で発生したカビが人の健康に悪影響を及ぼすことも事実です。

カビやダニが発生しにくくなる室内の最適な環境は、温度 20℃、湿度 50%です。

寒い時だからこそ適切な温度と湿度があります。憶えておいて頂きたいと思います。